

Q. (数3 基礎問題精講 p47 例題 28)

α と β を反対にしてはいけないのでしょうか。

α と β を反対にしてそれぞれ式を作って同じ t の値を入れると違う点ができます。また、やさしい高校数学Ⅲp177 にのっている一直線上にある点の式を使ってもいいのでしょうか。

A. α と β を反対にすると、 $z = (2 - t) + (1 + t)i$ になります。この式の t を、 $-t + 1$ に置き換えると、与えられたように z は表せます。

T は実数全体をさすので、「 t を $t + 1$ に置き換える」という操作をしても問題ありません。

また、やさしい高校数学Ⅲp177 にのっている一直線上にある点の式を使っても構いません。これを使っても、 t を最終的に何かで置き換えることで、問題の答えと一致します。